



NPO 法人
鞆まちづくり工房

NEWSLETTER 第2号

発行 / 2004. 2. 1

NPO 法人 鞆まちづくり工房
〒720-0201

広島県福山市鞆町鞆850-1

TEL/FAX : 084-982-0535

e-mail : npo-tomo@vesta.dti.ne.jp

HP : [http://www.vesta.dti.ne.jp/](http://www.vesta.dti.ne.jp/~npo-tomo/)

~npo-tomo/



2004年元旦の鞆の浦

新年のごあいさつ

寒中お見舞い申し上げます。

2003年6月13日 NPO法人に認証され、空家の調査・利活用や「港町ネットワーク・瀬戸内」などを柱に、小さな船ながら船出いたしました。

ところが、船出した途端、「ドガーン」と大きな荷物を積むこととなってしまいました。アップアップしながらも「夢・希望・浪漫」をのせて、頑張りたいと思います。

今年も引き続き会員の皆様、ご支援をどうぞ宜しくお願い致します。(会員拡大にもぜひ御協力ください!)

NPO 法人 鞆まちづくり工房 代表・松居秀子



職人肌の松居敏雄理事

報告

鞆学校 2003

『和多店改修』

11月には皆でベンガラを塗り、12月は漆喰壁をきれいに(?)塗りかえ、着々と甦りつつある‘和多店’であります。

「せっかくやるのなら自然のものにこだわりたい」という担当者のわがままで、作業も後の手

「空き店舗を情報発信、交流の場に!」と、2003年4月から進められている鞆学校。柱が新しく入れられ、傾いていたのもこれで大丈夫!

山陽新聞 2003年 11月 17日

町並み保存へ空き家改修

福山の市民団体「鞆まちづくり工房」

情報発信に活用

作業スタート 来年3月完成目指す

江戸時代の建物が残る福山市鞆町の町並みを保存しようと活動している市民グループ「鞆まちづくり工房」は十六日、空き家となっていた一軒の商家を再生させようと、市民とともに塗り替えなどの改修作業を始めた。鞆の情報発信基地に「衣替え」する予定で、来年三月の完成を目指す。



改修するのは、県道の塗料を紙やすりで落
鞆松永線の四つ角にあ
としてからベンガラで
る木造二階の元駄菓子
丁寧に色付けした。
屋。持ち主が廃業し数
参加した鞆小五年早
年前から空き家となっ
間実咲さん(こは「地
たため、同工房が今年
域で家を再生するのは
四月から活用プランを
おもしろい。早く完成
練っていた。

この日は市民二十五
いた。

▲ベンガラで空き家の
柱を塗装する参加者

人が参加。一階部分の
柱や窓枠を、昔から使
われていた茶色の塗料
「ベンガラ」で塗装。
入り口に使うガラス戸
は同町にある坂本龍馬
き家をよみがえらせる
こと、参加者に鞆へ
ゆかりの商家の戸を利
の愛着を持ってもらい
用、塗られていた水色
たい」としている。



入れも大変だぞと言われながら‘ベンガラ’
と‘漆喰’を使いました。確かに大変、昔の
人の丁寧で自然に合った暮らし方、そして職
人さんの偉大さが身に染みてよ〜くわかりま
した。いかにも手作りの仕上がりとなりました
が、これから何年か経つと更にいい味がで
てくるのかと思うととても楽しみです。そし
て何よりも参加してくれた子供たちが楽し
そうに一生懸命作業していたのがうれし
かったです。今はベンガラなんて理解できな
くても、大人になって思い出してくれるとい
いなと思います。‘戸が開いているのが良
いですよね’とご近所の方からうれしいお言
葉を頂きました。今までずっと締め切ら
れていた戸が開いたり閉まったり、動きが
あるというのが一番いいとおっしゃって
いました。

今後も少しずつ作業をします。HPなど
で、ワークショップのご案内を致します
ので、どうぞご参加ください。3月の完
成式典まであと少し、一緒に頑張りま
しょう！



ベンガラ塗り風景

※『建物の愛称を募集しています！』—現在
改修中の四つ角の空き店舗‘和多店’は
かつて駄菓子屋さんでした。私たちはこ
こを鞆の情報発信&交流の場として
皆様に開放する予定です。そこで、こ
の建物の新しい名前を募集しています。
3月の記念式典にて発表。見事選ば
れた方には記念品もあり！電話、FAX
、はがきなどで、どんどんご応募く
ださい！（2月末日〆切）

《私たちの財産、みんなの財産》

NPO 法人鞆まちづくり工房・顧問のみなさん

(敬称略、漢字名はアイウエオ順)

- 五十嵐敬喜 (法政大学教授)
- 池田武邦 (日本設計名誉会長, NPO 樹木環境ネットワーク理事長)
- 伊東 孝 (日本大学教授)
- 大西健丞 (NPO 法人ピースウィンズ・ジャパン統括責任者)
- 片寄俊秀 (関西学院大学教授)
- 窪田亜矢 (工学院大学建築都市デザイン学科講師)
- 陣内秀信 (法政大学教授)
- 千葉 学 (東京大学助教授)
- 西村幸夫 (東京大学教授)
- 前野まさる (東京芸術大学名誉教授)
- 益田兼房 (東京芸術大学教授)
- 三浦正幸 (広島大学教授)
- 八木雅夫 (国立明石高等専門学校助教授)
- 米田頼司 (和歌山大学助教授)
- フंकカロリン (広島大学助教授)
- ナンシーフィンレイ (東北大学助教授)
- Heiwa Architect 5

各界でご活躍のすばらしい顧問の方々です。「鞆まちづくり工房」だけの人的財産としてだけでなく、私たちのまち全体の人的財産として、共有していきたいと思っています。

鞆の浦のお土産に！



鞆の浦名物

ちくわ、天ぷら製造販売
その他海産珍味を取り揃えております。
鞆の浦へお越しの際は
ぜひお立ち寄りくださいませ。



株式会社 **うおびさ**

福山市鞆町後地26-234 TEL (084) 983-5017



『竜馬ゆかりの町家』

経過報告』

昨年8月に購入して、11月13日広島大学三浦先生に建物内部を確認して頂きました。

色々思わぬ事が出てきて、興味深い時間でした。

例えば・・・

(1)2階に隠れ屋根裏部屋を発見

(2)蔵入口のなまこ壁が珍しい



“Heiwa Architect 5” との打ち合わせ

(3)1階床の間には檜の一枚板としぼり丸太でしゃれた趣向

☆1月15日 “Heiwa Architect 5” さんが制作したCGを見て説明を受けました。

“Heiwa Architect 5” さんは、この企画にご賛同下さり、ボランティア精神で参加を申し出てくれました。現家屋の調査、CG、模型の作成をしてくださっています。

☆今後の予定

‘100年にも耐える「本物」を作る’ という“Heiwa Architect 5” さんのご好意、

また皆の‘志’ をより素晴らしいものにするため予定より数ヶ月遅れることとなりますが、「竜馬ゆかりの家」の利活用設計を‘コンペ’ で全国募集することになりました。

とにかく検討して行かなければならない事が山積みですが、一番大きな資金調達の問題が残っております。

頑張りますので、是非皆様、御協力お願い致します。

◎お知らせ

其の一 松居秀子あちこち行きます！

①「平成15年度まちづくり講座」

主催：函館市都市建設部

2004年2月14日(土) 午後1時～3時

会場 函館市金森ホール

講演テーマ：

「(仮) まちの魅力発見と市民協働のまちづくり」

②「地方発・文化のまちづくり」

主催：鴨方町・鴨方町教育委員会

2004年3月6日 13時15分～16時

会場：鴨方町民会館大ホール

※シンポジウムのパネラーとして参加

其の二 東大都市デザイン研究室有志

メンバーによる空家活用イベント！

2004年3月21日(日)、現在改修中の和多店などで開催の予定。空家の利活用を提案、今までの事例発表など企画中です。

其の三 鞆がお雛様でいっぱいになるよ！

「第2回 鞆・町並ひな祭」

主催：鞆・町並ひな祭実行委員会

展示期間2月28日～3月14日

10:00～16:00

※展示箇所は資料館、商店、一般のご家庭も含まれています。それぞれのお休みにご注意ください。

※資料館企画の「雛祭」展は2月19日～3月28日です。商店などは、資料館と同じ期間でお雛様を展示する所が多いと思います。

報告

2月18日ピースウインズ・ジャパンの大西さん、スタッフの國田さん、根木さんが来広島。プラットフォーム広島版に向けての勉強会。鞆からも会議に参加しました。翌日、大西さんらと共に“港町ネットワーク”地域を船で視察しました。



私の“通勤路”の小路から見える日常風景です。写真は下手ですが私が撮りました。高校生の頃は、こんな当たり前の風景をわざわざ写真に撮ろうという気持ちにはならなかったです。浜にはいつもおばちゃんたちと、海と、船と、写っていないけど犬や猫も当然のようにいます。海がキラキラしているのが伝わるといいんですけど…。 **勝手なコーナー「好きなところ」**
理事、事務局 浜下志津子

@お知らせ (つづき)

其の四 NPO 共同企画 e&g 3周年記念 展示あり、音楽あり、喫茶あり

NPO 法人 e&g 研究所が3周年を記念して、NPO 法人轆まちづくり工房と楽しいイベントを共同企画します。これまでとは別の角度から轆の魅力を演出します。

と き：3月28日(日)

ところ：和多店ほか(予定)

※フェアトレードのコーヒーと「龍馬の忘れ物」、はたまた中国茶とのセット、朝鮮通信使を偲ぶ歌「轆の夢」、3年間の事業・活動・展示……、ご期待を!

★2003年12月6日「第2回港町ネットワーク・瀬戸内IN尾道」開催

午前中尾道の町歩きをし、午後から会議にて、会則、2004年度の活動等が話し合われ徐々にではあるが港町ネットワークとしての形が作られている。

活動内容：年2回の大きな会議イベント
7月 室津, 10月 御手洗
年4回の小会議 勉強会

報
告

☆ 小会議&勉強会を開きます

3月7日(日) 10:00~12:00
場所 尾道市公会堂別館3階31号室
※午後からは勉強会にも参加します。

奮ってご参加ください!

☆ 「世界遺産講演会 ~世界遺産をめざして・おのみち~」

日時 2004年3月7日(日)
13:30~(開場13:00)
場所 尾道市公会堂別館4階 40号室

演題 未定
講師 前野まさるさん(日本イコモス国内委員会委員長・東京芸術大学名誉教授)

主催 尾道市 定員 200人
参加費 無料 申し込み 不要
小会議 10:00~

お
し
ら
せ

2003年(平成15年)12月7日(日曜日)

中 国



尾道水道沿いを散策するメンバー

尾道で学ぶ街づくり
グループ 瀬戸内連携へ勉強会

瀬戸内海地域の世界遺産登録を目指す住民グループ「港町ネットワーク・瀬戸内」(松居秀子代表)は6日、中世からの古寺や街並みが続く尾道市で勉強会を開いた。市の特定非営利活動法人「轆まちづくり工房」(NPO法人)「尾道てこう座」が企画した。作家林芙美子ゆかりの地めぐりに同行した。メンバー約二十人は、JR尾道駅前から市交通局のレ



トロバスに乗り、尾道大橋経由で向島へ。歴史・文化に詳しい「観光パトナー」尾道の会」の説明で、対岸に見える尾道三山について学んだ。渡船で尾道に戻り、海岸通りや本通り商店街などを散策。尾道駅前のしなみなみ交流館では、元市文化財保護委員の島中美恵子さん(八咫)の講演を聞いた。福山市鞆町のNPO法人「轆まちづくり工房」代表も務める松居代表は「尾道には中世の歴史が今も息づいている。近隣の港町との共通点も探り、一つの文化圏としてとらえていきたい」と話していた。



名産・特産品紹介

心とむ鞆の浦カレンダー
『鈴木辰夫カレンダー 2004—2005』
1,800円

鞆に生まれ、鞆をこよなく愛する画家・鈴木辰夫さん。私たち鞆まちづくり工房の理事でもあります鈴木さんのカレンダーがついに出来あがりました！

「子供の頃から絵ばっかり描いて、よう先生に怒られてなあ」という鈴木さんの絵は本当に優しく繊細な色使い。普段の鈴木さんとおなじでファンがとても多く、「ポストカードは無いの？」「絵はどこで手に入るんですか？」というお問い合わせも多かったのです。

2004年と2005年の2年間使えるカレンダー。鞆の風景をいつもご自宅でお楽しみください。そして、カレンダーの収益金は、「龍馬ゆかりの家」魚屋万蔵宅の修復費として大切に使用させていただきます。限定500部です！（新聞記事参照）



新しくなって
ついに完成！（？）
“保命酒薬味入り
ケーキ”
「竜馬の忘れ物」

試行錯誤の末ようやく落ち着きました。以前よりさっぱりした味の保命酒ケーキと、新登場！ブラウニーケーキに保命酒の薬味が入ったチョコレート味の「保命酒ブラウニー」を加えた詰め合わせが出来ました。（写真左：7個入り詰め合わせ700円。細長いのが保命酒ブラウニー／右：保命酒ケーキ5個袋入り550円）どちらも材料をおしまず保命酒も薬味もたっぷり、添加物も無し。子供も食べやすい健康ケーキです。新しい鞆の名産品となりますように…

(25) 広島総合 東

2004年(平成16年)1月23日(金曜日)

中 国

カレンダーは縦五十六、横三十六センチ。二〇〇四、〇五年の二年分を表紙を含む八ページで構成した。漁船が行き交う鞆港や伝統的な家並み、浜辺でたき火をする漁業者…。鈴木さんがこの三十年余りの間に、赤や黄、水色などを多用する明るい色調と輪郭をほかす独特のタッチで描いた作品八点が載っている。同工房は町内に残る坂



鈴木辰夫さん

福山市鞆町の風景を半世紀にわたって描き続ける地元の洋画家鈴木辰夫さん宅の作品を収めたカレンダー「里を描く」が発売された。特定非営利活動法人(NPO法人)「鞆まちづくり工房」が六百部作製した。売り上げは空き家再生などの活動資金に充てる。

鞆の絵50年カレンダー

NPO法人 地元洋画家作品使い600部

本龍馬ゆかりの空き家を活用した町おこしを計画している。約五千万円のは「カレンダーを見て、改修費が見込まれる中、費用の足しにしよう」と鈴木さんに協力を依頼し、快諾を得た。
「私の絵が鞆の町づくりに一役買えれば幸いです。」
820535。
084(9)



鈴木さんの風景画を収めたカレンダー

益金 空き家修復費に